

のた

平成15年(2003)年

7月号
No.361



主な内容

- ・村長室だより100号 2ページ
- ・佳基ネット第2次稼働... 4ページ
- ・生涯学習だより..... 6ページ
- ・むらのわだい..... 10ページ
- ・むらの文芸..... 12ページ
- ・おしらせ..... 14ページ

ホームページ <http://www.vill.nodaiwate.jp>

Eメール soumu@vill.nodaiwate.jp

俺に勝てるかな？

6日に開かれ村ふれあい広場では、手づくり竹とんぼの飛ばしっこ大会が行われました。子どもたちがナイフで割り、やすりをかけて丹精込めて仕上げたこだわりの一品。魂を吹き込まれた竹とんぼは何度も空高く飛んでいました。(関連記事は11ページ)

「村長室だより」

皆さんに愛されて100号達成!!

「広報のだ」の人気コーナーでもある「村長室だより」が今回で百回目を迎えました。ここでは執筆者である中川正勝村長の、偉業達成までの道のりと連載にかける熱い思いを皆さんにご紹介します。



滑らかに筆を走らせる中川村長

100号まで8年2カ月の連載

以前の「村長室だより」には、通し番号を印しておりませんでした。八十七号より番号を表示していることに村民皆様お気づきだったでしょうか。今回で「村長室だより」が百回目を迎えました。平成七年五月に第一号を掲載しておりますので、八年二カ月連続したことになります。我ながらよくも続いたものだと思っております。

第一号から今回の百号までを読み直してみますと、二百八十位の文字数から五百八十前後の文字数に増えております。気候、行事、農業、漁業、時々の話題など多岐にわたっております。

自分自身への重圧 読み手への思いやり

軽い気持ちで始めた「村長室だより」でありましたが、回数を重ねるうちに毎月の仕事として位置づけられてきたことは予想外なことでした。村民皆様から「村長室だよりは毎回読んでいますよ」と

声を掛けられることしばしばであります。こうした声の後押しされて連載できたものと思っております。

当月の原稿を広報担当者に提出してホッとした瞬間、次には何をテーマに書こうかと思うのが常であります。

しかし、こうした自分自身への重圧が、何事へも常に関心の目を研ぎ澄ましていることになっているようであります。言葉にすること、文章にすることは、これ聞く、これを読む方々にその意が通じなければなりません。また、なるほどと思ってもらわなければ、話し手、書き手の一人よがりになってしまいます。このことに最も気をつけたつもりは今まででありましたが、果たしてどうだったでしょうか。

読者の皆さんのため 「継続は力なり」

毎月連載している心境は、マラソンランナーと同じ気持ちにたと

村長室だより 100号までのあゆみ

平成7年5月 第1回目の記事が掲載され連載がスタートしました。(内容—友人から拝借した鉢植えの山野草であるラン科の「エビネ」について)

平成8年6月 好評につきボリュームがアップ。2段組みになり現在の約六百文字の状態になりました(内容—梅雨入りの話題やペルー沖で発生した平均海面温度が低下するラニーニャ現象について)

平成14年6月 No.87から連載番号がつけました(内容—梅雨入り、人間が使う火の利用方法や村の製塩文化について)

平成15年7月 第1回目の連載から100号を達成しました。

えてもいいかも知れません。ここまで来たら次はあそこまで、あそこまで行ったらその先まで行こうという目標のクリアーであります。走りながら過ぎ去った風景を思い返して見れば、普段何でもないことも視点によつては非常に面白い題材であることに気がつくこと度々であります。そのことをストレートに表現したこともあれば、たとえ話的に表現したこともあり、季節ごとの話題に包含させることによつて読者の皆様にクスツと笑つて頂ける内容に仕上げたいと思つて執筆している毎月であります。

に事欠くこともしばしばでありましたが、原稿締め切り日までには原稿を提出するとの信念の中で経過した今まででありました。窮鼠猫を噛むではありませんが、書かなければならないという気持ちで文章にさせてくれることもあり、どこからこの言葉が出てきたのか不思議なこともあります。継続は力なりという言葉がありますが、今回百号という節目を迎えた現在言えることは、三期目の任期が終了する平成十七年十月まで、どんなことがあつても連載したいと思つております。「村長室だより」を読んで下さる方がいる限り。

No. 100

村長室だより

七月十一日 中川正勝

今日は、朝から雨である。梅雨入り後の前半は曇り空にヤマセが発生するカラ梅雨の様子を呈していたが、梅雨本番を思わせている。

成長の遅れも心配されるころである。

スカツとした青空を見たいものであるが、子どもたちにとつては雨も苦にならない様子で、下校途中である役場周辺では、屋根から落ちる雨垂れの下を数人が並んで何度も行ったり来たり行進である。子どもの世界にあつては、雨もまた遊びの道具の一つであるらしい。

水稲の生育もしかりであるが、ウニ漁に適した潮にもかかわらず悪天候と濁り水の流入から、ウニ漁の口開けもできない状況であるようである。浜値が近年にない高さで入札されたと聞いていることから、漁民にとつても歯軋りする心境であろうと思われる。漁民にとっては、ウニはまさに夏の山吹色であり、次の入札でまた同等の値がつくとは誰も保障できないのであるから尚更である。

傘があつても無いに等しい子どもたちであるが、濡れ鼠で帰られる親からは、洗濯物が乾かなくて大変の声が聞こえそうである。

農業のためにも漁業のためにも天候の回復が一日も早いことを願うものである。

内も外も湿気だらけであるが、畑にある水たまりを見るにつけて水分の多さを実感させられる。畑作の根腐れや日照不足からく

今年も早いもので、一年の半分が過ぎた。暑い夏がそこまで来て足踏みしているのが何とも憎たらしい。

8月25日

第2次サービスがスタート

住民基本台帳ネットワークシステム

住民基本台帳ネットワークシステム（以下「住基ネット」）は、昨年八月に第一次サービスが始まり、住基ネットの活用できる行政機関で手続きする際に、住民票の写しの提出が不要になりました。

八月からは第二次サービスがスタートします。身分証明にもなる住民基本台帳カードによってさらにサービス内容が充実します。



希望者には住民基本台帳カードが交付されます

ネットワーク化により 負担が軽くなりました

昨年の八月から全国の市区町村で住民基本台帳のネットワーク化が進められ、都道府県や指定情報処理機関が住民票情報のうち「氏名」「生年月日」「性別」「住所」の四つの情報、住民票コードとその変更情報（本人確認情報）を保有することで、全国共通の本人確認が可能になりました。

このことで、一部の行政機関への申請や届け出に住民票の写しが不要になったほか、恩給や共済年金の現況届の提出なども必要がなくなりました。

第2次サービス開始で さらに便利になります

八月二十五日から、次のような手続きが可能になります。

①住民票の写しの広域交付

現在、住民票の写しは住んでいる市区町村の窓口でしか交付を受けることができません。

第二次サービスによって住基ネットが活用できる全国どこの市区町村でも住民票の写し（**本籍の表示を省略したもの**）の交付を受けることができるようになります。

このときは、交付を受ける窓口で「住民基本台帳カード」または「運転免許証」などの身分証書を提示する必要があります。

広域交付を受けることができるのは、本人または同じ世帯の人に限られます。（野田村で広域交付を受ける場合は一件三百円です。）

②転入転出手続きを簡単に

現在は、他の市区町村へ引越しをする場合には「転出届」と「転入届」の二回の届出が必要です。

住民基本台帳カードの交付を受けている場合は、確実な本人確認ができるため、このカードを引越し先の市区町村の窓口に表示するだけで、手続きが済むようになります。

ます。

ただし、現在住んでいる市区町村には転出することを郵送などであらかじめ届ける必要があります。国民健康保険に加入している人など住所の異動届とは別に手続きが必要となる場合があります。

身分証明書にもなる 住民基本台帳カード

第二次サービスを有効に活用するためには、住民基本台帳カードが必要です。

このカードは、高い安全確保機能を持つ超小型のコンピュータともいえるICチップを内蔵したもので、住民であれば誰でも取得することができます。本人が希望する場合に役場の窓口で有料（五百円）で交付が受けられます。

◇カードの特徴は？

カードには、本人の「氏名」「生年月日」「性別」「住所」と「発行市区町村名」「有効年月日」が記録されています。

利用方法は次のようなものがあります。

- ①カード内に記録されている住民票コードにより住基ネットでの本人確認に利用できます。
- ②本人の「写真付き」と「写真なし」の二種類があり、写真付きの

場合は証明書としても利用することができません。

◇カード発行の手続きは？

カードの発行は役場住民生活課の窓口で行います。

写真付きのカードを希望する場合には、六カ月以内に正面から撮影した、無帽、無背景の写真一枚が必要です。

カードが発行されるまで申請から約二週間かかります。受け取る際には運転免許証など、本人であることが確認できるものを持参してください。

あらゆる対策によって 個人情報保護します

住基ネットは個人情報の保護が最も重要な課題です。そのため国際的な基準で制度面や技術面、運用面などあらゆる角度から十分な対策を講じています。

◇保有情報と利用目的を制限

都道府県や指定情報を処理する機関が保有する情報は「氏名」「生年月日」「性別」「住所」と変更情報を含む住民票コードだけです。

提供を受けた情報を行政機関が目的以外に使用することは、法律で禁止されています。

◇住民票コードの利用を限定

民間が住民票コードを利用することはできません。違反すると懲役または罰金などの刑罰が科せられます。

住民票コードは無作為の番号で、カードを所有する本人の申し出があればいつでも変更ができます。

◇外部からの進入を防止

外部と通信を行うときは、データを暗号化します。通信相手のコンピュータの正当性を確認してから通信を行うので「なりすまし」を防ぐことができます。

◇内部の不正利用の防止

住基ネットを役場などが利用する場合、担当者以外の者が操作できないように「操作者識別カード」や「パスワード」で厳重に管理されます。

コンピュータの使用記録が保存され、いつ、誰が、操作したのか追跡調査ができるシステムになっています。

詳しくは、担当課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

役場住民生活課

☎78-29928



国では「世界最先端のIT国家」を目標として、自宅や職場から原則24時間、パソコンとインターネットを通じて行政サービスができる体制を目指しています。

仲間と宗こく

らからからイベントスタート

村内でも知らないところばかり

第一回いきいきライフが六月二十二日(日)、第二回が七月十二日(土)にそれぞれ開かれました。第一回目は、『歩いて、触れて、のだを詠む』と題して、其司の句碑や一ツ橋句碑、アジア民族造形館など七カ所を見学。島川直英銅



説明を受けながら、野田の句碑について学びました

像広場にある縁結びの木を見て、「こんなにすばらしい木を知らなかったなんてもったいない!」と驚きの声があがりました。青空の下で行われた俳句講座の途中にはリスが現われ、「美人さんがたくさんいるからリスも遊びにきた」と笑い合う場面もありました。

参加者は、「住んでいても知らないところがいっぱいあると改めて感じた」「新しい発見があったり、童心にかえったり。また訪れたい」と野田を満喫していました。俳句については、「見たり聞いたりしたことを書き留めて、少しずつやってみよう」「難しいと思っていたが、やってみると楽しい」など、自分の新たな一面を知ることができたようです。

仲間も、楽しみも増えた

第二回は、『夏・輝きかくれ滝を旅する』と題して、種市町にある中野白滝など管内の五つの滝を見学。今回は登録者以外の参加もあり、仲間が増えたことで歩きながらのおしゃべりやお昼の時



アンモ浦の滝を見るために271段の階段を降りました。行きはよいよい、帰りは…。

間にも笑いが絶えませんでした。「滝を見るのもいいが、仲間が増えて、楽しみも増えた」といきいきとした表情で話す人もいました。「管内にこれだけの滝があることを知って、県内の滝を周りたくなった」など、滝への興味が深まった人も多く、自分たちだけで行く機会をつくるきっかけになったようです。

野田の名所探訪①

神明様神木ヒバ



手前の切り株の大きさにびっくり～のんちゃん、野田をゆく～より

村指定の文化財で天照大神を祭る神明様の神木として、数百年にわたり神道信仰のなかで崇められ、村内有数の古木として多くの村民に愛されている銘木です。

残念ながら、文化財指定を受けていた三本のうちの一本が、今年三月の大雪により倒れてしまいました。他を圧倒する神木の存在感は衰えていません。

【指定文化財とは】

国や都道府県、市町村が、文化財的価値についてそれぞれの基準に基づき、芸術的、学術的、歴史的などの見地から指定します。

神木ヒバは、昭和53年に天然記念物として文化財指定されました。

初心者でも簡単 基本から学んで スキルアップ!!



1人1人に丁寧に説明して
くれました



真剣に講習を受ける受講者

インターネット・電子メール講習会が、六月二十四日(火)から二十七日(金)までの四日間、総合センター研修室で開かれ、午後コース・夜間コース合わせて二十二名が参加しました。

今回の講習は、初心者を対象にパソコンの基本操作、文書作成、インターネットの見方、活用方法、電子メールの送受信の方法を勉強しました。

受講者は、「今まで自己流でやっていたので有効活用していない機能を知ることができた」インター

ネットを普段の生活にも生かしたい」「今回の講習を生かし、友人や子どもとメールをしたい」「楽しくてもっと勉強したかった」と、今回の講習に満足していました。

受講者の中には、パソコンは持っているが、詳しい使い方や機能が分からずあまり活用していないという人や、今回の講習をきっかけにパソコンの購入を計画しているという人もいて、インターネットや電子メールを活用しようと、ますます意欲を燃やす人がたくさんいました。



簡単そうに見えて、ここが一番難しい!

グラウンドゴルフに挑戦 悠YOUSポーツクラブ

昨年度から、世代間交流ゲートボール大会に替わり、村民体育大会の正式種目になったグラウンドゴルフ大会に向けた講習会が、七月三日(木)、七日(月)、山村広場で開かれました。

教室には四十八名が参加し、渡邊敏和体育指導委員から実技指導を受け、そのあと実際にチームを組んで、本番ながらの競技を展開しました。参加者は、「ルールは簡単でもなかなかホールできない」と難しさを実感し、上達にむけて練習に励んでいました。

七月六日(日)に開かれたふれあい広場で、集まれ!野田っ子の二十七名が、伝承活動や非常食作り挑戦しました。

竹とんぼやお手玉作りでは、ナイフや針など普段使わないものを手にし、最初はとまどい気味でしたが、最後には立派な作品を完成させました。縄ないでは、十歳六〇歳の縄を作った人もいました。

「とても楽しかった。昔はどんな遊びがあったのかなあと思っただ」など、現代っ子には新鮮に感じられたようです。

昔ながらのおもちゃ作り 集まれ!野田っ子



女の子も縄ないに挑戦。力加減が難しくて真剣です。

功労者表彰W受賞

村体育指導委員

南川好明さん



賞状を手に喜ぶ南川さん

体育指導委員として
二十八年間活動

南川好明さん（五）は玉川が長年にわたり村の生涯スポーツの振興に貢献したことが認められ、東北体育指導委員功労者表彰と、久慈地方社会教育推進協議会社会教育関係功労者表彰を受賞しました。

南川さんは昭和五十年四月から現在まで、体育指導委員として、スポーツの指導者の第一人者とし

て、村のスポーツの普及・発展に力を注いできました。

村民のためにも、
頑張っていきたい

南川さんは賞状を手にし、「みなさんのおかげでここまでやってこれました」と体育指導委員としての二十八年間を振り返りながら喜びを噛みしめ、「これからもスポーツ振興のため、村民のために努力していきたい」と決意を新たにしていました。

教育振興運動リーダー研修会が、六月三十日（月）、総合センター大会議室で開かれ、管内から学校教育にかかわる約百七十人が出席しました。

「九戸村地域子ども読書会」（県立伊保内高校の高校生による小学生への読み聞かせ活動）について実践発表をした伊保内高校の安藤智彩保教諭は、「村教育委員会や子ども会との連携で、無理のない



生徒の3分の1以上が自主的に参加すると聞いて感心する姿も

形でやれていることが続いてきた要因」と地域支援の必要性を提示。パネルディスカッションでは、村内在住の五人のパネリストが学校・家庭での子どもたちの読書活動の実態や自らの経験を発表し、出席者からもさまざまな意見が飛び出しました。

まずは身近なところから

出席者は、「読書はあまりしないうが、子どもと一緒に読んだり、感想を話し合ってみよう」「読書活動でもいろいろな形があると知った。まずは子どもが興味のある本から読ませてみようと思う」など身近なところから変えていくという意識が高まったようです。

「かしこく、あかるく、たくましい」子どもを育てる

読書活動の役割について さまざまな意見を発表



さまざまな意見が飛び交ったパネルディスカッション

Cat先生の 大冒険

盛岡手づくり村で竹細工に挑戦！
「ハラケケ」を知っていますか？



初めてつくった竹細工のペン立て
できれば…Good !!

絹のような繊維でレインコート
やスカート、靴などが作られる

週末、友達と盛岡手作り村へ行き、竹細工のかごを作ってきました。かごを編みながら、ハラケケと呼ばれる植物を使ってかごを編んだことを思い出しました。
ハラケケとは、ニユージーラン

ド原産のユリ科の植物で、多量の水を必要とするため、沼地に生息しています。水分が多くなりなやかで曲げやすいので、用途もさまざまです。絹のような繊維を使った伝統的なレインコートやスカートに靴、位が高い人が身につけるマントは、作るのに二、三年かかり、キウイなどの鳥の羽根を外側に貼り付けることもあります。

鳥を捕まえるための罠、釣り糸や漁の網なども作ることができ、現在は、バッグや敷き物、近代芸術にも使われています。

いろいろな習慣が、いいものを編むためのエネルギーを与える

ハラケケを扱うときには、たくさんの方の習慣があります。刈るときは、ハラケケと森の神に話しかけます。ハラケケが存在していることと感謝し、なぜ刈るのかを説明して、必要なだけを刈ります。編むときには、靴を履いてはいけません。飲食をしたり、ハラケケの上をまたいではいけません。編み終わって余った残りカスは、生えていたところに戻すか、焼きます。これらの習慣は、いいものを編むためのエネルギーになるのです。初めてハラケケで編んだものは、必ず誰かにプレゼントします。

私は、日本の伝統工芸についてもっと学びたいと思いました。今はまだ、歪んだ竹かごを作ったときの楽しい思い出がありません。

8月4日は図書館で、クイズに挑戦しよう！
昔のおもちやで遊べるよ

- ▶ハラケケの葉は3mに成長するものもあり11月から1月にかけて赤い花を咲かせます。
- ▼ハラケケで編んだバッグ。これからの季節に合いますね。



図書館クイズ大会が、八月四日(月)、村立図書館で行われます。前半は、図書館や本についてクイズが出題されます。後半は、久慈市にあるレトロコレクション伊助の中野正俊館長による戦前・戦後のおもちやについてのお話があり、実際に触れて遊ぶこともできます。小学生対象ですが、後半は一般参加も可能です。



なつかしいブリキのおもちや

【日時】 8月4日(日)
10:00~10:45、11:00~11:45
【場所】 村立図書館
【対象】 小学1年生~6年生
※11:00~11:45は一般も参加できます
【持ち物】 筆記用具
問い合わせ 村立図書館 ☎78-2938

村球界の頂点が決定

村長旗争奪野球大会

六日(日)にライジングサンスタジアムで村長旗争奪クラブ選手権大会が開催され、ADONCLUBが優勝旗を手にしました。

社会人チームのほか野田中クラブを含む全五チームが参加したこの大会は、トーナメント戦によって行われ、快晴の天気の下で激戦が繰り広げられました。

試合結果は次のとおりでした。

◆一回戦▽野田村役場7-0野田中クラブ ◆準決勝▽ADONCLUB1-0ジャニーズ▽LOVE&PEACE7-0野田村役場 ◆決勝ADONCLUB4-2LOVE&PEACE



受賞を喜ぶ中川部会長

久慈警察署から表彰状

村交通安全母の会部会

一日(火)に村地域安全協議会交通安全母の会部会(中川幸子部会長)が、地域の交通安全活動に貢献したことが認められ、伊藤政博久慈警察署長から表彰を受けました。

中川部会長は「会員らが責任をもって長い間、活動した結果が認められ光栄です。これからも挫折することなく続けていきたいです」と交通安全の意識の向上をさらに図りたい意気込みのようです。村母の会部会では毎年新一年生に対して、交通安全用具を配り、毎月第一月曜日の早朝に登校する児童へ街頭で指導するなど、熱心な交通安全活動を続けてきました。子どもに対し、家庭でも「いつてらっしゃい」の後に、交通安全のひとつ声をかけてあげましょう。

社会を明るくする運動のキャラバン隊六人が、一日(火)に村役場を訪れました。

この運動は犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な活動で、毎年七月を強化月間として展開し、今回で五十三回目を数えました。

キャラバン隊を代表して、人権擁護委員の土内徳一郎さん(南浜)が、「この運動を通じて大人も子どもも、夢や希望を持ち支えあつて生きていけるような、幅広い活動を効果的に進めて欲しい」と法務大臣のメッセージを読み上げ協力を訴えました。

「地域のつながり」は全国的に失われつつあるといわれています。犯罪や非行を未然に防ぐには、地域の皆さんの協力と関心を持つ必要があります。

社会をもっと明るくしよう

PRキャラバン隊が来村



誰もが望む明るい社会を目指して

2カ月の熱戦に決着

村野球大会が閉幕

村野球協会(関本満会長)が主催した朝野球大会が全日程を終了し、コンプレックスが三年連続で優勝しました。

同大会は七チーム・百三十人が参加して五月一日に開幕しました。四日まで、計四十二試合が行われました。

優勝したコンプレックスは県早起野球選手権大会への出場権を獲得しました。村代表としてがんばってください!

順位	チーム名	成績	点数	備考
優勝	コンプレックス	10勝1敗1分	31	
準優勝	ジャニーズ	8勝4敗0分	21	不戦敗1
第3位	マリンスターズ	9勝2敗1分	21	不戦敗2 審判欠1
第4位	エースナイン	2勝9敗1分	7	
第5位	野田村役場	4勝8敗0分	7	不戦敗1 審判欠2
第6位	JAいわてくじ	4勝8敗0分	3	不戦敗1 審判欠6
第7位	M. CLUB	3勝8敗1分	2	不戦敗2 審判欠2

世代を越えて楽しく交流 大盛況の村ふれあい広場

六日(日)、役場前の村民広場で村ふれあい広場・村ボランティアフェスティバルが開催されました。村、村教委、村社会福祉協議会が主催したもので、趣向を凝らしたさまざまなイベントに多くの人が楽しく参加しました。

手作り伝承コーナーでは、村老人クラブ連合会(小野寺敬次郎会長)などが子どもたちに昔懐かしいお手玉や縄ないを指導しながら交流を深めていました。

広場内には直心館の父母会などが開いたフリーマーケットや村内



車イスの大変さが分かります

の婦人会の会員らが開いた模擬店が軒を連ね、そばや豆腐田楽の郷土料理などの目当ての商品を買い求める人たちでごった返していました。

車イスに乗って広場周辺の歩道を走行したキャップハンディ体験に参加した下道翔平くん(北区)は「自力で走るのは思った以上に大変だった。次回も挑戦したい」と話し、車イスを利用して人々の気持ちを体験できたようでした。



世界にひとつ大事な竹とんぼ

こかげ
アポイの樹風呼ぶまち



友好町村だより

北海道様似町⑤⑩

IT講習会で高校生も
パソコン指導!

様似高等学校と町教育委員会の主催でIT講習会が様似高等学校のパソコン教室を会場に五月二十六日(月)と六月六日(金)までの全6回開催されました。

夜七時からの講習会には小学生から主婦や一般の人たちがワード講習やエクセル講習に四十五人が参加し、様似高等学校の先生が講師となり例年行われ、主にパソコンの基礎を学んだり、インターネットの使用法なども習得しました。

指導には、先生のほかに指



導者ボランティアとして様似高等学校の卒業生三人と現役の商業科生徒八人が加わりました。

指導ボランティアの高校生に指導の感想を聞くと「人に教えることのむずかしさを体験できるし、パソコンの楽しさを伝えることができるので、とても楽しくできます」とこたえてくれました。

参加者は中高年が多く「一度言われただけでは覚えられない」と言いながら、高校生の指導を仰ぎながら、真剣な表情でパソコンの画面を見つめていました。

優勝!第3位!村選手が大健闘 燃えた県障害者スポーツ大会

県障害者スポーツ大会が6月7日(土)、盛岡市の県営運動公園で開かれ、九戸郡の代表として出場した村の選手が、それぞれの種目で輝かしい成績をおさめました。

大会の結果は次のとおりです。

ソフトボール投げ ◎優勝-金子美枝子さん (玉川)

やり投げ △第3位-川戸道益雄さん (港)

おわびと訂正

村のカレンダー(7月)に誤りがありました。訂正しておわびいたします。

21日(月)、23日(水)は粗大ごみの回収日ではありません。

(粗大ごみは9月、12月、3月に回収します)

生涯学習・子育ての相談

県生涯学習センターでは、次のような電話相談を受け付けます。お気軽にご利用ください。

「マナビーコール」
0198-27-4563

生涯学習に関する相談や団体・グループ、指導者などの情報を提供します。年末年始、土・日・祝日を除く9:00~17:00まで受け付けます。

「すこやかダイヤル」
0198-27-2134

子育ての悩みや不安などの相談について受け付け。年末年始、祝日を除く10:00~17:00まで。土・日曜日はFAXで24時間受け付け。

【問い合わせ先】県立生涯学習推進センター 研究研修課 ☎0198-27-4555



川柳

返上すほどなき所得に馴れて老い
読み聞かせ良い事並ぶ良い家庭

大沢 淡声
小林セツ子

俳句

春の蠅「打手」さがせば姿なし
句碑の前いきいき講座風薫る
川の字に孫と眠るや夏の宿
つゆ梅雨さむにひとえ単の衣たたみけり

大沢 淡声
小林セツ子
小野のり子
古山 静香

境内にひびく御詠歌悲しみの
濁りなき声ひびく境内
梅雨どきのこんな晴し日うきうきと
遺族の胸に深く染み入る
希望にかな願った日帰りの旅

一Q さん
大崎 宏月

短歌

ねはん涅槃まで届くが如く御詠歌の
鶴ヶ城順路めぐりて人力車
すでに果実の匂いするなり

小野のり子

濡れそぼる苔のみどりの目に秘むる
み寺の庭にしばし佇む

藤村 夢路

アジサイは「日本が原産」新聞の
知識とくとく家族に誇る
此処はわが領域なりと山の畑
ミョウガは杉の幼木囲み

岩岡 野雲

おたけのふゆ

(七月投稿作品)

テーマ「梅雨」

貸し出し用自転車を募集

陸中野田駅では、観光に訪れたお客さんに貸し出すための自転車を募集しています。

家庭で眠っている故障していない自転車をお譲りください。詳しくは下記へお問い合わせください。

(陸中野田駅からプレゼントがあります！詳しくはP14広報クイズをご覧ください)

【問い合わせ先】陸中野田駅 ☎78-2106 

街路灯で明るいまちを 東北電力・ユアテックが寄贈



中川村長に目録を渡す(左から)
松橋所長と加藤所長

東北電力(株)加藤和信久慈営業所長と(株)ユアテック松橋実久慈営業所長が8日、村役場の応接室を

訪れ街路灯12灯を寄贈する目録を手渡しました。

役場住民生活課では、各地区の希望を伺い設置場所を決定する予定です。設置を希望する場合は下記担当課へお申し込みください。

【問い合わせ先】役場住民生活課 ☎78-2928

村の要望を強く訴えました 玉川・米田地区を視察

県に対する平成16年度重点事項の要望が6月23日(月)、村内で行われました。

村を訪れた増田寛也県知事など県の関係者に対し、中川村長ら村関係者が現場を案内し、現状を詳しく説明しました。

玉川地区では、玉川野営場の東側は波による海岸侵食が激しく、崩壊する危険もあることを説明しました。砂まつりの会場でもある米田地区の十府ヶ浦海岸では砂が消滅し土が露出している様子などを見ながら、侵食対策の早期実施を強く訴えました。



増田知事に状況を説明する中川村長

駐在所 だより

ライトは早めに点灯しましょう

スモールライトは、ほかの車から見落とされがちです。悪天候の時にもすすんで点灯しましょう。

—効果—

- ・ドライバーの視界を良くして、発見の遅れを防ぎます。
- ・ほかの車や歩行者などに気づいてもらいやすくなります。

久慈警察署野田駐在所長 及川 皓正 ☎78-2161

えぼし荘

情報の窓

夏だ！海だ！露天風呂へGO！

サウナ・打たせ湯がリニューアル

眼下に広がる太平洋の大海原を眺めながらマリンドームの湯で、日頃の疲れを癒しませんか？ ゆったりと一人でも、にぎやかに家族やグループでもどうぞ。

営業時間	平日	14:00～21:00	
	土曜・休日	11:00～21:00	
料 金	中学生以上	400円、小学生	200円
	小学生未満	無料	

国民宿舎 えぼし荘 ☎78-2495



「追納制度」と 「任意加入」

保険料の免除期間は年金を受けるために必要な期間に含まれますが、老齢基礎年金を計算する場合には、その期間が減額になります。(全額で納めた場合と比べて全額免除が1/3、半額免除が2/3に相当します) 受給する年金額が保険料を全額納めた場合と同じ額にするために、**免除を受けた期間から10年間さかのぼって納めることができる追納制度**があります。

「若いころの保険料が未納だった」「追納しなかった」などの場合、**受け取る額を満額に近づけるため60歳以降に任意で加入**することができます。任意加入することによって年金を受けるための期間不足を補うことにもなります。

できるだけ満額に近い年金を受ける取るためにも自分の納付記録を確認してみることをお勧めします。

《問い合わせ先》

☆岩手社会保険事務局二戸事務所 ☎0195-23-4111

☆役場住民生活課国保年金係 ☎78-2928

国民年金保険料は便利な口座振替で！



フリーマーケットは大盛況



日向保育所ダンスはてなのはな



大きなシャボン玉

おーっと!
フォーカス



(ふれあい広場より)

福祉用具・住宅改修の相談

介護用品や福祉用具の利用や住宅改修についての相談を受け付けています。相談料は無料です。

【日時】毎週火曜日10:00~16:00

【相談・問い合わせ先】県介護実習・普及センター ☎019-625-7490

住宅金融公庫の返済変更

住宅金融公庫の住宅ローンを返済中で、不況に伴う失業や収入減少などでお困りの人は次のような変更が可能です。取り扱い期限は平成16年3月まで。

- ①返済期間の延長 (最大15年)
- ②元金据置期間の設定 (最長3年)
- ③元金据置期間中の金利引き下げ

【問い合わせ先】住宅金融公庫東北支店 ☎022-227-5003または現在返済中の金融機関

県職員の採用試験

平成16年度の県職員の採用試験を実施します。受験案内は県庁、各地方振興局で配布します。

【資格】◆初級試験-17歳以上23歳の者◆中級試験-19歳以上26歳未満で栄養士の資格を取得(見込み含む)の者◆警察官B試験-17歳以上29歳未満の者※初級・警察官B試験は4年制大学の卒業生(見込み含む)は受験できません。

【受け付け期間】8月1日(金)~29日(金)

【試験日】9月28日(日)

【試験会場】盛岡市、一関市、大船渡市、宮古市、久慈市、二戸市 ※中級試験は盛岡市だけ

【問い合わせ先】県人事委員会事務局 ☎019-629-6241

県学生会館の入寮生募集

県民で首都圏の大学・短大の主催する直接講習(スクーリング)を受ける際に利用できます。利用日の2週間前までに予約が必要。

【寮費】1泊2食付き4,000円

【場所】東京都豊島区要町2-5-5

【問い合わせ先】県学生会館 ☎03-3972-4783

国民金融公庫の年末向け資金

◆新規開業ローン(運転・設備) 融資額4,800(設備7,200)万円以内、返済期間5(設備15)年以内、利率1.35%

◆事業ローン(運転・設備) 融資額4,800万円以内、返済期間5(設備10)年以内、利率1.35%

◆教育ローン 高校、短大・大学などの入学・在学者の保護者が対象。学生一人につき200万円以内。返済期間10年以内、利率1.5%

【問い合わせ先】国民生活金融公庫八戸支店 ☎0178-22-6274

海上保安学校生の募集

平成16年度採用の学生を募集。

【資格】昭和55年4月2日以降に生まれた者で◆高等学校・中等教育学校の卒業(見込み含む)者◆高等専門学校第3学年の課程を修了(見込み含む)した者

【受け付け期間】7月22日(火)~8月5日(火)

【試験日】9月28日(日)

【試験会場】盛岡市、青森市、秋田市、塩釜市など全国37カ所

【申し込み用紙の請求・問い合わせ先】☎031-0831青森県八戸市築港街2丁目16八戸海上保安部管理課 ☎0178-33-1222

家族入浴券が当たる!

かんたん3択 広報クイズ

次の問題の正しい答えをはがきに書いてお送りください。

野田村以外でも住民票がとれるなどの新しいサービスが8月25日から始まります。この便利なサービスは次のうちどれでしょう?

1. 手続きが簡単に便利な住基ネット
2. もう逃げられない防護ネット
3. うわー火傷しそうなネットウ!

【応募方法】

はがきにクイズの答えと住所・地区名、氏名、年齢を明記してお送りください。正解者の中から抽選で3名に家族入浴券、5名に塩味のケーキ「シュロー」をプレゼント。応募は一人1通。当選者発表とイラスト、声の欄の氏名掲載はなるべく本名とします。



ケ野田塩を使った「シュロー」

【締め切り】

平成15年7月29日(火)(当日消印有効) 広報や村に対する質問、身近な話題などお寄せください。いろんな情報、ちょっと一言、情報交換も大歓迎!

【家族入浴券当選者】

正解は2「地球の内部で地殻変動が起るため」でした。当選した皆さんおめでとうございます!ちなみにナマズなどの敏感な生き物は、地震の前触れを感じ取るといわれているようです。

- ・大崎 祐吾くん (港)
- ・下田 志歩さん (上 泉 沢)
- ・畑村 莉帆さん (中 平)

戸籍の窓口

☆お誕生おめでとう (敬称略)

坂本 心海 (弘彦・智美) 北 区
 榎見 館海聖 (進・晴美) 米 田
 小野寺 優花 (大助・忍) 本 町
 中戸 鎖花凜 (貴尋・沙織) 南 浜

♥いつまでもお幸せに

(長 根 学 普 代 村
 (南 川 浩 子 玉 川 川
 (宅 石 国 省 山 形 村
 (中 野 祥 子 愛 宕 町
 (大 沢 雅 俊 久 慈 市
 (外 館 雪 絵 港

■ごめい福を祈ります

上 端 フクイ (81歳) 中 平
 小野寺 芳 美 (68歳) 下 明 内
 種 綿 福三郎 (71歳) 種 綿

掲載を遠慮される方は、届け出のときに戸籍係に話してください。



ものづくりの楽しさを満喫



災害時のための非常食づくり

行方不明者の相談所を開設

県警察本部では、8月を「行方不明者捜索強化月間」として次のようなことを行うため、相談所を開設します。

知り合いに行方不明者がいる場合は一人で悩まずに相談しましょう。相談内容の秘密は守られます。

1 家出人や凶悪犯罪に遭う恐れのある人の発見、保護の強化

2 身元が分からない遺体の確認

【期間】 8月1日(金)~31日(日)

【期間】 久慈警察署

【問い合わせ先】 久慈警察署刑事課 ☎53-0110

食中毒に注意しましょう

県内では腸炎ビブリオなどによる食中毒が散発的に発生しています。夏を迎えると食中毒菌が増殖するために適した気温になります。食中毒を防ぐために次のようなポイントに注意しましょう。

- ・消費期限を確認して新鮮な食品を買い、すぐに持ち帰りましょう
- ・調理道具は消毒してから使用しましょう

・生食用の魚介類は冷蔵庫から出して2時間以内に消費しましょう

【問い合わせ先】 久慈保健所保健衛生課 ☎53-4987

人のうごき <6月末現在>

男 2,639人 (-2)
 女 2,744人 (-4)
 計 5,383人 (-6)

世帯数 1,661戸 (-1)

- 村内の交通事故 人身事故0件 物損事故0件
- 救急車出動件数 7件
- 飲酒運転検挙者数 0人 (平成14年10月からの累計6人)

お知らせ

8月1日から印鑑登録証の発行(登録時だけ)手数料が変わります。

200円 → 300円

(印鑑証明書の発行手数料は変更ありません200円)



【問い合わせ先】

役場住民生活課 ☎78-2928

村長室だ
 よりの連載が百回目を迎えました。八年二カ月の間、百の記事を執筆することとは毎月原稿を書くこととして痛くはど気持ち分かります。記事の中に原稿は、どり村長の原稿は、どり前が忙しく出張で不在が続き、出張で限るに必ず届きます。見習わなければ！「これは明日やれる！腹が減ったので帰ります」は止めようかな？ (貳又)

「障害ってなんだろう」

保健室だより

七月三十日(水)に村体育館で「久慈管内精神障害者家族会等交流会」が開催されます。昨年は山形村で、その前は大野村で、というように久慈管内六市町村で順番に開催しているもので、今年度は野田村が会場となります。精神障害に限らず、そのほかの障害や病気によって家族会や親の会、患者会があるのをご存知でしょうか。「病気」や「障害」といった共通の悩みを持つ家族などが集まり、悩みや苦勞を打ち明け、相談し合い、励まし合いながら、よりよく生きるための方法をみんなで考えていく場です。

その中でも精神障害は目に見えない障害のため、なかなか理解が難しく偏見が多く残る障害でもあります。今度の交流会では各市町村の家族会、治療を続けながら地域で生活をしている患者さん、病院や役場の職員など百

人を超える人たちが野田村に集まります。皆さん(職員も含め)は、とても個性的でお世話好きの人、とことん慎重な人、とっても大胆な人など。障害のあるなし関係なく、共通の時間を楽しく過ごします。

障害を持つ皆さんにとって一番つらく感じるのは「理解されないこと」だと思います。みんなとちよつと違うだけで変な目で見られる。同じ人なのに「ノーマライゼーション」。これは障害のあるなしにかかわらず、みんなが住みなれた地域で誰もが同等の生活を送れるようにという意味の言葉です。「障害は個性」ともいわれるようになってきています。建物や道路を使いやすくするだけでなく、いろいろな「個性」を受け入れる心が一番大切なかもしれませんね。



中村佳津美 保健師

はじめてのお誕生日



かいと 海翔くん (上明内)
平成14年7月15日生まれ
貫牛利一・輝子さん 二男
-お父さん・お母さんから-
親の血を引いて元気が良すぎ！色白でモチ肌だけど将来は色黒？



ひょうま 楓真くん (北区)
平成14年7月22日生まれ 北田文幸・志保さん 長男
-お父さん・お母さんから-
病気をしないように育ててね♡



ななカ 七華ちゃん (北区)
平成14年7月14日生まれ
沢里ひろみ・万寿美さん 二女
-お父さん・お母さんから-
栄養があるもの食べて元気に育てよー！

役場
〒028-18201

岩手県九戸郡野田村大字野田第二十地割十四番地

電話〇一九四(七八)二二一

編集・総務課

印刷・(有)エイハン印刷

みんなの声 イラストコーナー

①カラーなアフロですね
畑村真帆さん (中平・9歳)

②カラーなアフロです
下田志歩さん(下泉沢・9歳)

③カラーなアフロです
大澤いおなさん・横町・8歳

④カラーなアフロです
川平ゆみさん・中新山・12歳

⑤カラーなアフロです
大澤しおりさん(横町・12歳)

⑥カラーなアフロです
大崎祐吾くん(港・9歳)

⑦カラーなアフロです
打座和音さん(北区・6歳)

⑧カラーなアフロです
打座美優さん(北区・9歳)

⑨カラーなアフロです
中川原拓斗くん(下泉沢・9歳)

⑩カラーなアフロです
下向理奈さん(旭町・13歳)
ふちどりできれいに仕上がってます

⑪カラーなアフロです
畑村莉帆さん(中平・6歳)
「飛び跳ねる生き物」つながり？

⑫カラーなアフロです
米田亜希穂さん(下泉沢・12歳)
セル画のような仕上がりに

⑬カラーなアフロです
大澤しおりさん(横町・12歳)
風船で飛ぶのんちゃん

⑭カラーなアフロです
白井浩子さん(門前小路11歳)

⑮カラーなアフロです
大崎祐吾くん(港・9歳)

⑯カラーなアフロです
打座和音さん(北区・6歳)

⑰カラーなアフロです
中川原拓斗くん(下泉沢・9歳)

⑱カラーなアフロです
大澤しおりさん(横町・12歳)

⑲カラーなアフロです
大崎祐吾くん(港・9歳)

⑳カラーなアフロです
打座和音さん(北区・6歳)

㉑カラーなアフロです
中川原拓斗くん(下泉沢・9歳)

㉒カラーなアフロです
大澤しおりさん(横町・12歳)

㉓カラーなアフロです
大崎祐吾くん(港・9歳)

㉔カラーなアフロです
打座和音さん(北区・6歳)

㉕カラーなアフロです
中川原拓斗くん(下泉沢・9歳)

㉖カラーなアフロです
大澤しおりさん(横町・12歳)

㉗カラーなアフロです
大崎祐吾くん(港・9歳)

㉘カラーなアフロです
打座和音さん(北区・6歳)

㉙カラーなアフロです
中川原拓斗くん(下泉沢・9歳)

㉚カラーなアフロです
大澤しおりさん(横町・12歳)

㉛カラーなアフロです
大崎祐吾くん(港・9歳)

㉜カラーなアフロです
打座和音さん(北区・6歳)

㉝カラーなアフロです
中川原拓斗くん(下泉沢・9歳)

㉞カラーなアフロです
大澤しおりさん(横町・12歳)

㉟カラーなアフロです
大崎祐吾くん(港・9歳)

㊱カラーなアフロです
打座和音さん(北区・6歳)

㊲カラーなアフロです
中川原拓斗くん(下泉沢・9歳)

㊳カラーなアフロです
大澤しおりさん(横町・12歳)

㊴カラーなアフロです
大崎祐吾くん(港・9歳)

㊵カラーなアフロです
打座和音さん(北区・6歳)

㊶カラーなアフロです
中川原拓斗くん(下泉沢・9歳)

㊷カラーなアフロです
大澤しおりさん(横町・12歳)

㊸カラーなアフロです
大崎祐吾くん(港・9歳)

㊹カラーなアフロです
打座和音さん(北区・6歳)

㊺カラーなアフロです
中川原拓斗くん(下泉沢・9歳)

㊻カラーなアフロです
大澤しおりさん(横町・12歳)

㊼カラーなアフロです
大崎祐吾くん(港・9歳)

㊽カラーなアフロです
打座和音さん(北区・6歳)

㊾カラーなアフロです
中川原拓斗くん(下泉沢・9歳)

㊿カラーなアフロです
大澤しおりさん(横町・12歳)

ヤング登場

No. 226 今回は前田小路の前田洋和さん (19歳)を紹介します。

—お仕事は久慈市のジョイス中の橋店で、おいしい弁当を一生懸命こさえていきます。

—休みの日は 休日は家でダラダラしています。夕方になるといつも後悔しますが。

—好きなものは 愛車のアルト。愛しています。

—自分の性格は 友だちに「よく分からない」と真顔で言われます。

—欲しいものは 現金、睡眠時間、休職です。

—理想の異性のタイプは 友だちの彼女が気になります。しかも複数の人たちが。

—村について やりたいことができる野田村が大好きです。

—次の方を紹介してください 中平の根井啓光さんを紹介いたします。

人に負けない足を持っています！